

昭和42年度
一般会計歳入歳出予算書

歳 入 (単位千円)

款	内 訳	予算額	占める割合%
1	村 税	35,321	26.7
2	臨時交付税	400	0.3
3	特例交付税	9,000	6.8
4	地方分負金	3,750	2.8
5	使用者手当	497	0.4
6	国庫支出金	19,458	14.7
7	県支金	12,428	9.4
8	財政寄附金	415	0.3
9	繰入金	4,025	3.0
10	歳入合計	27,711	20.9
11	歳出合計	14,130	10.7
12	歳入歳出合計	535	0.4
13	歳入歳出合計	4,800	3.6
合 計		132,470	100

歳 出

款	内 訳	予算額	占める割合%
1	議会費	2,860	2.2
2	総務費	17,218	13.0
3	民衆衛生費	6,935	5.2
4	労働費	4,498	3.4
5	農業水産業費	100	0.1
6	商工水産業費	53,723	40.6
7	土木防護費	474	0.4
8	消教災害公諸予備費	8,270	6.2
9	農林水産業費	1,912	1.4
10	教育費	20,860	15.7
11	文化費	7,670	5.8
12	保健衛生費	3,901	2.9
13	助成金	3,546	2.7
合 計		132,470	100

昭和42年度
一般会計歳入歳出予算書
歳 入
歳 出
(単位千円)

一般質問から

（太字は議員からの質問）

（答弁はすべて村長）

（魚梁瀬・徳島間の林道開設はどのように進んでいますか）

（見とおしは必ずしも明るくないが、統一選挙終了後、中芸各町村と話し合いをもつて強力に推進したい。当面の運動目標としては、実施測量だけで是非実施してもらえるよう国県に陳情する。）

（魚梁瀬ダムを中心とする魚梁瀬観光施設の充実をはかるべきではないか）

（観光事業には、膨大な金を要するくらいが、統一選挙終了後、中芸各町村と話し合いをもつて強力に推進したい。当面の運動目標としては、実施測量だけで是非実施してもらえるよう国県に陳情する。）

（職員数の関係で、村へ専門の

（魚梁瀬ダムを中心とする魚梁瀬観光施設の充実をはかるべきではないか）

（見とおしは必ずしも明るくないが、統一選挙終了後、中芸各町村と話し合いをもつて強力に推進したい。当面の運動目標としては、実施測量だけで是非実施してもらえるよう国県に陳情する。）

（職員を置くことはできない。農業協同組合がいるので援助していきたい。）

（地元における働き場の確保がいきたい。）

（的人口流出対策について、具体的構想はないか）

（職員を置くことはできない。農業協同組合がいるので援助していきたい。）

（地元における働き場の確保がいきたい。）

（人口流出対策について、具体的構想はないか）

（職員を置くことはできない。農業協同組合がいるので援助していきたい。）

笹岡 武治 (65)
無・農業清岡 勉 (55)
無・農業

(3) 広報 うまじ
No.12. 本村は長い期間、電源開発に伴う各種事業により、予算面においても一億数千万円という大町村にも匹敵する行政を行ない、人口は増加し活気に満ちた数年が続きましたが、事業終了と共に仕事は少なくなり人口は減少し、林業立村といわれながらも国有林事業並びに民有林の伐採が遂次減少して、一大転機に直面していることはいなめない事実でございます。

電源開発により魚梁瀬に立派な町造りはできましたが、今後の村の発展と時代に即応した文化生活を営むには、いかなる手を打つべきか真剣に考えなければならぬ段階に立たされております。

村においても、これら対策と受け、林道の新設、共有林の整備、国有林の活用など各種の事業を実施中であり、新に山村振興事業の指定を県に要請中であります。また、本村特産換金作物(梅、柚、栗)の振興策と農道整備は急を要し、小石川より徳島に通ずる林道の実現、安田、魚梁瀬間の舗装、魚梁瀬観光施設の整備、安田町より開発されている林道の促進などはすべて馬路村の発展のため重要な問題であり、これら実現に対し最善の努力をする覚悟でございます。

しかしながら、一議員として考えますとき、これら事業の推進と共に当面した教育行政、村民の保健衛生、文化厚生面もおろそかにできません。これら予算配分に対しては慎重に審議をして、たゞ村民の意見も賜わり多數の村民の望まれる施策の推進、より良い馬路村の建設に努力する覚悟でございます。

以上を通じ所信の一端を述べ援助とご指導をお願い申し上げます。

昭和四十一年十二月二十三日も村有史以来の無投票により新しい村長並びに議会議員が確定し、このたび公民館主催により広報を通じ議員として村民の皆様に抱負の一端を申し述べてご挨拶を申し上げる機会を得ましたことを光榮に存じますと共に使命の大さを痛感いたしてはあります。

地方自治体の議会の任務として直接執行部を監督できるのが議会であります。また住民の代表として住民の意志を反映せしめる場でありますことは申すまでもありません。わたくしは村役員会であります。村では先年より林業構造改善事業を基盤とした施設が総合年次計画のもとに構ぜられなければならぬと考えられます。また、林業構造改善事業に着手し、その推進を計りつありますが、わたくしはその他の施策として次の点を推進いたさねばならないと考えます。

一、山村振興総合計画並びに後継者対策
一、安田、魚梁瀬間の道路改修並びに舗装
一、教育施設の拡充
一、小石川、小木屋路線の実現と観光施設
一、教育環境の充実と社会教育の拡充

年々木材の需要は伸長の一途をたどり、木材不足に伴う代替材(外材)の進出とともに構造の変化を示している。植林はしなければならない、将来ますます需要が増大すること。それは日本人の木に愛着をもつ民族性からして木材不要とは考えられない。

木は育てられるおそれがある。だからこそ早く植林をしておかなければなりません。しかし林業生産の過半数を占める私有林の造林が減少の傾向にあることは、林業従事者の他産業への流出が著しく労働力の不足によるものであると考えられます。

研究と対策を樹立すべきだと思います。その他本村として振興策はいろいろあります。また後継者対策については各団体とも十分話し合い

ます。したがって病気の予防対策をたてるに同時に、家中も清潔で風通しがよく日当りのいい乾燥した部屋で気持ちつき

下し、食欲不振

がおきたのでは結果は当然のこと。病人はふえ、そのなり方はおくれがちです。つまり六月は家庭の病人がふえ、この様なことがいつそう家庭を憂うつムードにしてしまいます。

この季節にふえる食中毒や腸管系の伝染病つまり赤痢は主に人間の手、ネズミ、ハエ、ゴキブリ(油虫)水、食品などを経て口へ病原体がはびこまれるのでから、調理前の手洗いね

ます。したがって病気の予防対策をたてるに同時に、家中も清潔で風通しがよく日当りのいい乾燥した部屋で気持ちつき

り、明るいふんい気を作り毎日生活が楽しく健康であるようになります。したがって病気の予防対策をたてるに同時に、家中も清潔で風通しがよく日当りのいい乾燥した部屋で気持ちつき

り、明るいふんい気を作り毎日生活が楽しく健康

